

学校だより

愛 汗

やる気・根気・感謝・勤労・基本的な生活習慣
2010(平成22)年 4月14日 第3号
渡嘉敷村立渡嘉敷幼小中学校 亀川盛敏

学級役員決まる



	級長	副級長
小1・2年	仲地 悠海	
小3・4年	安里 銀二	新垣 笙
小5・6年	安里かれん	青木 泰尚
中1年	東恩納寛史	安里 啓之介
中2年	金城 南海	平田 奈子
中3年	下地 義人	島 雄平

やる気満々 小中の新しい級長と副級長がご覧のとおり決まってきました。学級役員になったみなさん、おめでとうございます。各学級の目標が達成できるように、学級のみんなと力を合わせ取り組んでいただきたいと思います。学級のリーダーとして働くことは、きっとみなさん一人一人にとってプラスになると思います。なぜなら、みんなのためになることを考え、それを実行に移すことを学ぶことができるからです。人に尽くして喜びを得ることはとても素晴らしいことです。みなさんの活躍を期待します。

朝のあいさつ運動



4月現在の参加者
あいみ、のどか、まなか、ひでとも、ゆうみ、みく、ゆうか、しょう、秀吉、みずき、可奈代、利菜、尚先生、壮岳、教頭、校長(ラジオ体操に参加して図書券を1学期ゲットしよう!)

ラジオ体操始まっています

さあ、今年もラジオ体操が始まりました。みんな来て!! 朝は、空気もよく気持ちよく体操ができます。島の伝統、ラジオ体操を引き継ぎ、これからあの子ども達のためにも頑張ってください。朝、早く起きたときは、気軽にお兄さん、お姉さんも参加して欲しいです。時々保護者の皆さんも、ご参加をよろしくお願いいたします。

ところで、元交流の家の所長、服部英二さんは、ラジオ体操の效能について以下のようにおっしゃっています。(インターネットより) 皆さんは、どのように考えますか。

「多くの人の永年の努力のおかげで、手軽にリフレッシュでき、**身体にも良い今のラジオ体操があります。**朝の決まった時間に起きて行う体操は**基本的な生活リズム**などを整える意味でも効果的です。子どもからお年寄りまで誰でもが**気軽に親しめる伝統的なラジオ体操は、日本の国民的財産**ともいえると思います。

子どもたちの心豊かな成長のためには、朝早く起き、しっかり朝ご飯を摂るといふ基本的な生活リズムの積み重ねが大切です。ラジオの声に合わせて、一定の時間に皆で集い共に行うメリットや素晴らしさ、**身体に及ぼす効用**などをもう一度再認識してみたいものです。」

今年は、「学校・家庭・地域で明るくあいさつができるようにしよう。」と昨年よりバージョンアップした目標をかかげました。昨年、大城良孝教育長と那覇西高校を訪問したときのことで。部活動をしている生徒達が、こっちからもあっちからも「こんにちは」と元気よくあいさつをしてくれるのです。驚いたことに、すれ違った生徒が、ストップし、ちゃんと視線を合わせて、頭を下げ気持ちよく「こんにちは」とあいさつしてくれるのです。あいさつは、一番の学校だと思いました。高校生ができるのだから本校ができないわけがないと思っています。観光客が多い渡嘉敷島なので「あいさつが上手で、花の綺麗な学校。しかも、児童生徒の心も育っている。」と言われたいところ、日々実践しているところです。

3月のスキー体験学習を終えて、帰りの飛行機の中でのことです。「和子先生、シュチュワーデスを見てごらん。」(校長)「みんなとても綺麗ですね。」(和子)「綺麗なのはどうでもいいよ。あのお客さんに対する微笑みが何とも言えないさ。みんな笑顔で接客しているね。あの微笑みがプロなんです。」(校長)「・・・」(和子)「あんな、あいさつができたら最高ですね。・・・」(校長)

